

# BACCALaurÉATS GÉNÉRAL ET TECHNOLOGIQUE

SESSION 2016

JAPONAIS

---

LANGUE VIVANTE 2

Séries **ES** et **S** – Durée de l'épreuve : **2 heures** – coefficient : **2**

Série **L** Langue vivante obligatoire (LVO) – Durée de l'épreuve : **3 heures** – coefficient : **4**

Série **L** LVO et Langue vivante approfondie (LVA) – Durée de l'épreuve : **3 heures** – coefficient : **8**

Séries **ST2S** et **STMG** – Durée de l'épreuve : **2 heures** – coefficient : **2**

Séries **STI2D**, **STD2A**, **STL** – Durée de l'épreuve : **2 heures** – épreuve facultative

## ATTENTION

Le candidat choisira le questionnaire correspondant à sa série :

- Série **L** (LVA Y COMPRIS) : questionnaire pages 3/5 à 4/5.
  - Séries **ES**, **S**, **STMG**, **ST2S**, **STI2D**, **STD2A**, **STL** : questionnaire page 5/5.
- 

*L'usage des calculatrices électroniques et du dictionnaire est interdit.*

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.

Ce sujet comporte 5 pages numérotées de 1/5 à 5/5.

## Répartition des points

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

旅とは何か。その質問への答えはたくさんあるだろう。だが、私は、辞書『大言海』に書かれている次の定義<sup>1</sup>がもっともよいと思う。「家を出て、遠くに行き、途上にあること<sup>2</sup>」。旅とは途上にあること、と言うのだ。ここから人生は旅に似ている、旅は人生のようだという認識<sup>3</sup>が生まれる。人生もまた「途上にあること」と定義できるからだ。

5 トルーマン・カポーティの『ティファニーで朝食を<sup>4</sup>』の主人公ホリーの名刺<sup>5</sup>には、「トラヴェリング〈旅行中〉」という文字が書かれている。彼女にとっては、南米の海岸やアフリカのジャングルを旅した時だけでなく、ニューヨークのマンハッタンに住んでいるときも、「トラヴェリング〈旅行中〉」なのだ。まさに、ホリーは  
10 「途上にある者」ということになる。

人は旅をする。だが、その旅はどこかにあるものではない。旅は旅をする人が作るものだ。たとえ団体旅行<sup>6</sup>であっても、旅はどこかその人によって作られる。

例えば、ひとりの女性が、『赤毛のアン<sup>7</sup>』の舞台となった<sup>8</sup>カナダのプリンス・エドワード島を旅するパックスツアーに参加する<sup>9</sup>としても、アン・シャーリーが歩いた  
15 ことになっている土地に行ってみたい、という夢を持つことがすでに旅を作ることの始まりなのだ。

あるいは、ひとりの若者がイタリアのミラノでサッカーの試合を見るツアーに参加したとする。彼は、試合の次の日の自由行動日に、ミラノから近いパルマに行ってみようとするかもしれない。そこの小さなレストランでパルマハムとパスタを  
20 食べたあと、何の気なしに<sup>10</sup>入った古い宮殿<sup>11</sup>で、レオナルド・ダ・ヴィンチの小さな絵、それも美しい女性をかいた絵を見つけて驚くかもしれない。こんなところにダ・ヴィンチの絵があるのか、と。そのようにしても、旅は作られていく。

さわきこうたろう しんや  
沢木耕太郎『旅する力—深夜特急ノート—』より

<sup>1</sup> 定義 : définition

<sup>2</sup> 途上にあること : être en chemin

<sup>3</sup> 認識 : conscience

<sup>4</sup> 『ティファニーで朝食を』 : *Petit Déjeuner chez Tiffany*, nouvelle de Truman Capote (1958)

<sup>5</sup> 名刺 : carte de visite

<sup>6</sup> 団体旅行 : voyage organisé en groupe

<sup>7</sup> 『赤毛のアン』 : *Anne... la maison aux pignons verts*, roman de Lucy Maud Montgomery (1908)

<sup>8</sup> 舞台となった : (pour un roman) se dérouler dans / à ; prendre pour scène

<sup>9</sup> 参加する : participer

<sup>10</sup> 何の気なしに : au hasard

<sup>11</sup> 宮殿 : palais

**Travail à faire par les candidats de la série :**  
**L – Langue vivante 2 / LV2 Langue vivante approfondie**

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes chaque fois qu'il leur est demandé de rédiger les réponses, sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

**COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT**

**Répondez aux questions suivantes en japonais.**

1. 人生と旅は、なぜ似ていると言えるのですか。
2. 『ティファニーで朝食を』の主人公ホリーは、
  - a. どここの町で生活していますか。
  - b. どんな所を旅したことがありますか。
3. 名刺について、次の質問に答えてください。
  - a. 名刺には、普通、何が書いてありますか。2つ例をあげてください。
  - b. 『ティファニーで朝食を』の主人公ホリーの名刺には、「トラヴェリング〈旅行中〉」と書いてあります。ホリーはどんな女性だと思いますか。
4. 筆者は、旅を、A「団体旅行」と B「自分で作る旅」の二つに分けています。次の文は、AとBのどちらですか。
  - a. 『赤毛のアン』の舞台となったカナダのプリンス・エドワード島をめぐるパッキングツアーに参加する。
  - b. 何の気なしに入った古い宮殿で、レオナルド・ダ・ヴィンチの小さな絵を見つけて驚く。
  - c. アン・シャーリーが歩いたことになっている土地に行ってみたい、という夢を持つ。
  - d. イタリアのミラノでサッカーの試合を見るツアーに参加する。
5. 22行目、「そのようにしても」とは、どういうことですか。
6. 17行目に出てくる若者は、本当にイタリアを旅行したと思いますか。また、どうしてそう思いますか。

**Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) en japonais traiteront également les questions suivantes :**

7. 19行目、若者が食事をする「小さなレストラン」は、どんなレストランだと思いますか。
8. 「人生は途上にあること」という定義について、あなたはどのように考えますか。

## EXPRESSION ÉCRITE

Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.

Seuls les candidats de la série L qui ne composent pas au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la partie A.

A) Traitez l'un des deux sujets suivants, en 300 signes environ. Indiquez sur votre copie le numéro du sujet choisi.

1. あなたは「一人での旅」と「<sup>だんたい</sup>団体旅行」のどちらが好きですか。その理由を書いてください。
2. あなたの人生の中で出会った大切な人、もの（本、映画など）、場所などについて、書いてください。

Seuls les candidats composant au titre de la LVA (Langue Vivante Approfondie) traiteront la partie B.

B) Traitez le sujet suivant, en 400 signes.

あなたにとって、「旅」とは何ですか。

**Travail à faire par les candidats des séries :  
ES, S, ST2S, STI2D, STD2A, STL et STMG - Langue vivante 2**

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numérotation.
- 2) Ils composeront des phrases complètes chaque fois qu'il leur est demandé de rédiger les réponses, sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

**COMPRÉHENSION DE L'ÉCRIT**

Répondez aux questions suivantes en japonais.

1. 人生と旅は、なぜ似ていると言えるのですか。
2. 『ティファニーで朝食を』の主人公ホリーは、
  - a. どここの町で生活していますか。
  - b. どんな所を旅したことがありますか。
3. ホリーの名刺は、普通の名刺とどう違いますか。
4. 筆者は、旅を、A「団体旅行」と B「自分で作る旅」の二つに分けています。次の文は、A と B のどちらですか。
  - a. 『赤毛のアン』の舞台となったカナダのプリンス・エドワード島をめぐるパッキングツアーに参加する。
  - b. 何の気なしに入った古い宮殿で、レオナルド・ダ・ヴィンチの小さな絵を見つけて驚く。
  - c. アン・シャーリーが歩いたことになっている土地に行ってみたい、という夢を持つ。
  - d. イタリアのミラノでサッカーの試合を見るツアーに参加する。
5. 22行目、「そのようにしても」とは、どういうことですか。
6. このテキストは5つの段落(paragraphe) からできています。その中で、筆者が例ではなく、自分の考えを書いている段落が、2つあります。
  - a. その段落は、何番目と何番目ですか。
  - b. どうしてその段落を選びましたか。

**EXPRESSION ÉCRITE**

**Afin de respecter l'anonymat de votre copie, vous ne devez pas signer votre composition, citer votre nom, celui d'un camarade ou celui de votre établissement.**

Traitez en 200 signes environ, l'**UN** des deux sujets suivants. Indiquez sur votre copie le numéro du sujet choisi.

1. あなたは「一人での旅」と「団体旅行」のどちらが好きですか。その理由を書いてください。
2. あなたの人生の中で出会った人、もの（本、映画など）、場所などについて、書いてください。